

MAT850

小型・軽量・ローコストで、幅広い周波数 (300MHz～6.1GHz) に対応。

縦・横置き、どちらでも使用可能。大型7セグLED表示で現在の減衰量が一目で分かります。

10dB、1dB、0.1dB単位で設定ノブが独立、ノブ切換え時にチャタリングやスパイクは発生しません。



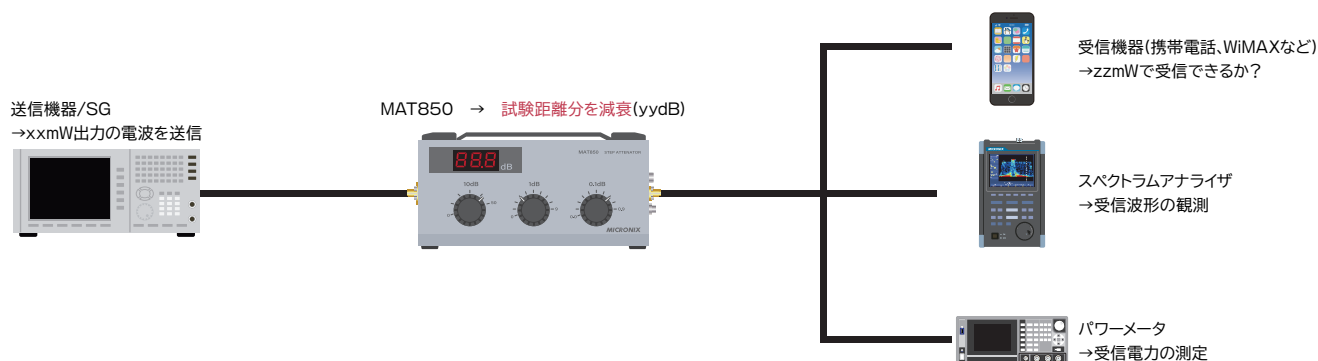
■ 対応アプリケーション

WiMAX / 携帯電話 / 無線 LAN / RFID / Bluetooth / 微弱無線 / カーナビ
/ ETC・DSRC / 地デジなど

標準仕様

周波数範囲	300MHz～6.1GHz
VSWR	・ 1.8以下@1～4.5GHz ・ 2.2以下@0.3～6.1GHz
最大減衰量	60dB
減衰量設定ステップ	0.1dB
確度 (3.2GHz、+10dBm 入力にて)	・ ±0.6dB @ 0～15dB ・ ±1.0dB @ >15～35dB ・ ±1.2dB @ >35～50dB ・ ±1.8dB @ >50～56dB ・ ±2.2dB @ >56～60dB
挿入損失	6.4dB以下@2GHz
使用最大入力	25mW @ 2dBコンプレッション
損傷入力レベル	+20dBm, 50VDC Max
入出力コネクタ	SMA(J)
電源	+9VDC (付属のACアダプタMA400による) ※MA400入力: 100～240VAC
大きさ・重さ	200(W)×100(H)×100(D)mm, 約1.8kg

アプリケーション例



有線接続での試験環境しか持たない場合も、MAT850を使用し送信機出力を減衰させる事で、各種無線 (携帯電話、WiMAX など) の通信試験のシミュレーションができます。

送信レベルは各規格に合わせ、MAT850の使用最大レベルを超えないように、送信レベルを確定してください。(また、規格値の大きいものは固定ATTの使用をお勧めします。)

※仕様・形状は、事前の断りなしに変更されることがあります。※実際の色とは異なることがあります。ご了承ください。

MICRONIX
マイクロニクス株式会社
〒192-0045 東京都八王子市大和田町2-21-2
TEL:042-649-3889 FAX:042-649-2113
URL : <https://micronix-jp.com/>

取扱店



WEBはこちら

BV2511